

ロングライフ住宅・ヘーベルハウスには 安心と快適が長持ちする家づくりの ノウハウが揃っています。

旭化成では土地の個性を活かし、長期的な観点を踏まえた「ロングライフ設計」のもと、いくつもの独自技術やノウハウを駆使した家づくりを実践しています。

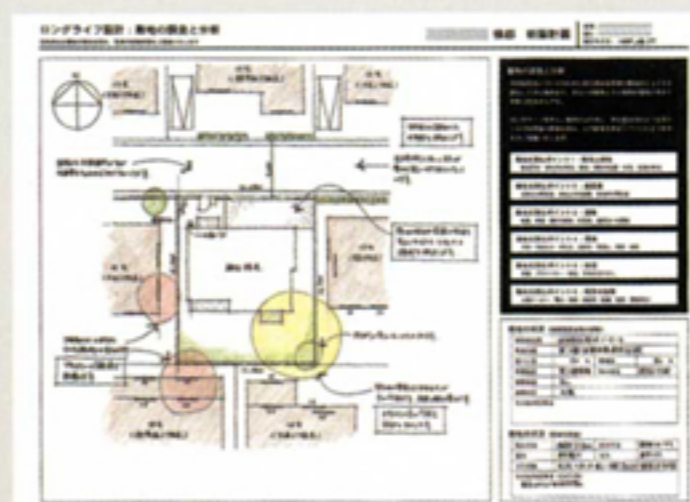
ロングライフ設計

Stage 1 敷地の調査と分析

さまざまな角度から敷地の調査と分析を行い、敷地や周囲の環境について設計に生かすべきポイントや、解決しなければならないポイントを把握し、ご説明します。



お客様の敷地をじっくり読むことから始まる
ロングライフ設計



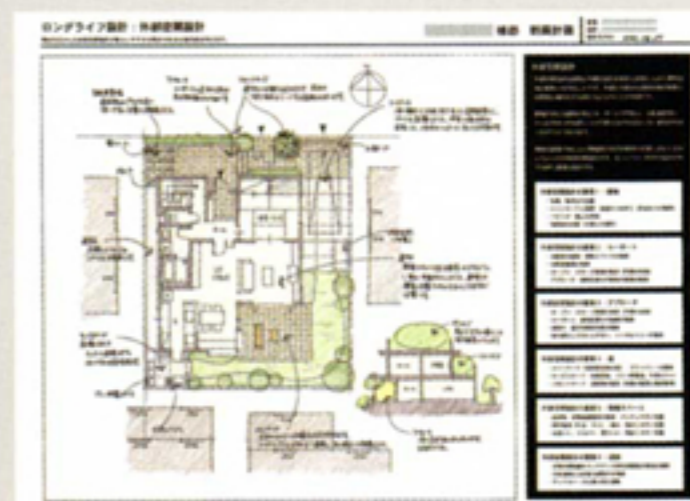
現地調査や役所調査で得られた情報を
まとめたシートを作成。

Stage 2 外部空間設計

住環境への対応と将来対応を考え合わせて、敷地全体の間取りをプランニングします。外廻りの設計は内部の間取りを検討する前に行います。



建物・カーポート・アプローチ・庭・
設備スペース・通路など、防犯も含め細かく検討。



建物の形状や配置と合わせ、カーポートや庭、
アプローチのつながりなどをご提案。

Stage 3 全体設計

外部空間を十分に配慮して、内部の間取りプランを作成します。日照・通風や眺望、プライバシーなどを考え合わせて居間・食堂をはじめ、キッチン、水廻り、主寝室、子供室、和室、収納、ベランダ・屋上など各部屋の設計を検討します。



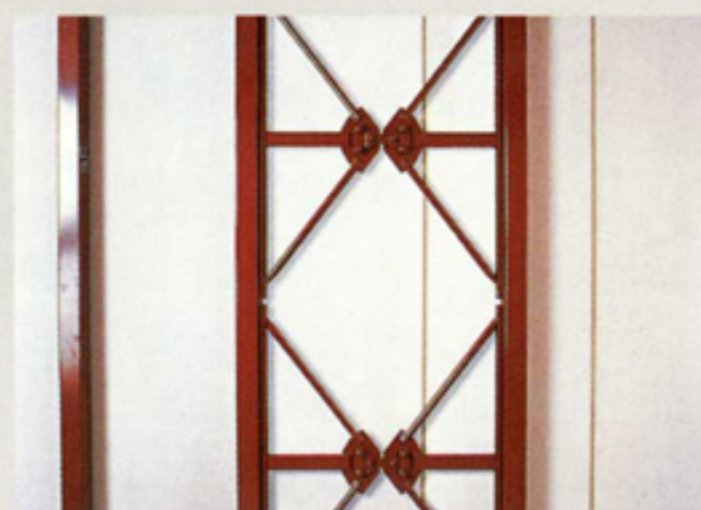
設計担当者を交え、細部にわたってプランを検討。



各部屋の設計ポイントを書き込んだシートで説明。

Stage 4 将来対応設計

ヘーベルハウス独自のハイパーフレーム構造がもつ高い設計対応力を活かし、ご家族や暮らし方の変化にも配慮した設計をご提案します。



高い強度を実現したHYPER X(ハイパークロス)



将来の間取り変更を可能にする、大空間を実現。